

■ 京阪電車大津線における取り組み

「大津の京阪電車を愛する会」との協働

大津市民が中心となって、大津線の利用促進を図ることを目的とした団体「大津の京阪電車を愛する会」と、年間を通して、さまざまな取り組みを展開しています。平成27年11月15日には、びわ湖大津館で設立10周年記念フェスティバルを開催し、多くのお客さまにご来場いただきました。これからも多くのイベントを開催し、お客さまから愛される鉄道として歩いていきます。



設立10周年記念フェスティバル

「電車と青春21文字のプロジェクト」

市民団体「石坂線21駅の顔づくりグループ」と「電車と青春21文字プロジェクト」が共催する「電車と青春21文字のメッセージ」募集事業を展開し、歌人の依万智さんが選考した優秀作品を電車ボディにラッピングした

「石坂青春号」を運行しました。また、「石坂線21駅の顔づくりグループ」と連携して、石山坂本線各駅に「掲示板・ギャラリー」を設置し、最寄り駅沿線の学校や団体に提供することで、交流の拠点としています。



石坂青春号

「ビールde電車」「おでんde電車」の運行

大津線の活性化と、広く皆さまに大津線を知っていただくために、夏季には「ビールde電車」を、冬季には「おでんde電車」を運行しています。ラッピングした電車の車内を居酒屋風に装飾するほか、マイクパフォーマンスも大変好評で、遠方からも多くのお客さまにお越しいただきました。また、平成26年からは琵琶湖汽船(株)が運営する「汽船deビール」「汽船deおでん」も運航されています。



おでんde電車

株主・投資家のために

安定した収益をあげ、株主の皆さまに適切な利益を還元していくことは、企業の基本的な責任のひとつです。当社では、株主・投資家の皆さまに対する積極的な情報開示とコミュニケーションを通じて、さまざまな声を経営に反映させていくことが大切であると考えています。

■ 情報開示とコミュニケーション

当社では、株主・投資家の皆さまに当社および当社グループに対する理解を深め、正しく評価いただくため、IR活動を通じて経営に関わる情報を積極的に開示し、コミュニケーションを図っています。

平成27年度は、機関投資家・アナリストに対して決算説明会を2回開催したほか、個別ミーティングを随時実施しました。

また、株主の皆さまに年2回お送りする「株主通信」を発行しているほか、当社Webサイト上でIRニュースや決算短信、決算説明会資料などを公開することにより、迅速・公平な情報開示を行っています。



決算説明会

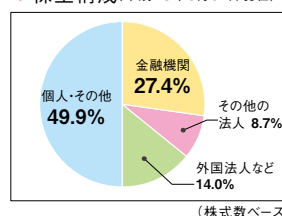
■ インサイダー取引の防止

当社などの重要事実に関する情報の管理、役職員の株式などの売買そのほかの取引に際し、遵守すべき基本的事項について定めた「内部者取引の規制および重要事実に係る情報管理に関する規程」を整備しています。

■ 株主総会

当社では、株主総会の活性化および議決権行使の円滑化を図るため、株主総会招集ご通知の早期発送や、株主総会が集中する日とは異なる日程での株主総会開催のほか、インターネットによる議決権行使などにも取り組んでいます。

▼ 株主構成(平成28年3月31日現在)



▼ 株式状況(平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	1,595,886,000株
発行済株式総数	565,913,515株
株主数	44,834人